

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	01	02	144040	救急医療確保事業(とりまとめシート)	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-6	健康づくりの推進			
	施策	3	地域医療の充実			
目的	夜間・休日の医療体制の確保					
対象	救急医療を必要とする市民					
意図	救急医療を必要とする市民のため、夜間・休日等の救急医療体制の確保・充実を図る					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 休日等歯科診療所運営 休日の歯科救急医療の確保 <input type="checkbox"/> 在宅当番医制対策 休日における一次救急患者の医療を確保 <input type="checkbox"/> 病院群輪番制運営 夜間及び休日における二次救急患者の医療確保のため事業運営経費を補助 <input type="checkbox"/> 救急医療確保支援 夜間及び休日における二次救急医療体制の確保を図るため、病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の輪番当番日以外の医療体制確保の経費への補助支援						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		事業協力・協定		
		<input type="checkbox"/> 補助・助成		<input type="checkbox"/> 委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	休日歯科診療所診療日数	日	計画	70	70	
			実績	70	70	
②	休日当番医療機関数	ヶ所	計画	52	49	
			実績	52	49	
③	病院群輪番制参加病院	ヶ所	計画	5	5	
			実績	5	5	
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	休日歯科受診者数	人	目標	300	300	
			実績	417	342	
②	休日当番医受診者数	人	目標	5,500	5,500	
			実績	5,568	5,436	
③	病院群輪番制を利用した市民数	人	目標	1,500	1,500	
			実績	1,168	1,122	
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="checkbox"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
市民がいつでも安心して医療を受けるための救急医療の確保が目的であり、利用者数の増加が目的ではないが、利用者が増加していることは医療情報が市民に適切に提供されているといえる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	休日、夜間に患者を受け入れる医療機関が無いため、市の主体的な関与が必要である。
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	救急医療患者を増やすことが目的ではなく、休日及び夜間等の初期、二次救急の場を確保し市民に提供することが本来の目的であるため、広報やホームページ等で救急医療を必要とする方に継続して周知を図っていく必要がある。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	当該事業は、関係医療機関への委託又は補助金交付により実施している事業であり、事業遂行に必要な経費、県の補助単価に準じた算定により行っており、削減余地はない。 職員が関わるのは、委託事務、補助金交付事務、連絡調整等が主な業務であり、外部への委託は馴染まない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	・受益者は特定の市民ではなく、急な発病や負傷した際には、誰でも診療を受けられることから、受益機会は均等である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
事業委託や補助金交付による支援によって、夜間・休日等の救急医療体制を確保した結果、市民がいつでも安心して医療を受けられた。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	04	01	02	144040	救急医療確保事業(とりまとめシート)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		88,109	88,308		199
財源 内訳	国・県				
	地方債				
	その他	13,751	13,130		△ 621
	一般財源	74,358	75,178		820

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部経営方針における目標  
安心して必要な医療を受けています。

事業開始の背景・経緯  
救急告示病院における医師・看護師不足等により救急医療体制確保が必要となっており、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境の確保のため事業を導入した。

事業概要  
○休日等歯科診療所運営  
休日の歯科救急医療の確保  
○在宅当番医制対策  
休日における一次救急患者の医療を確保  
○病院群輪番制運営  
夜間及び休日における二次救急患者の医療確保のため事業運営経費を補助  
○救急医療確保支援  
夜間及び休日における二次救急医療体制の確保を図るため、病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の輪番当番日以外の医療体制確保の経費への補助支援

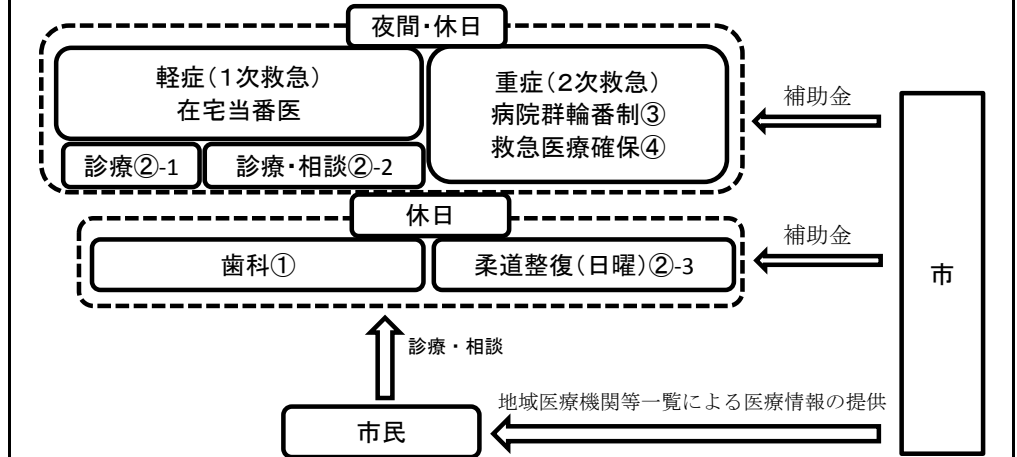
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

医療の確保は市民が安心して暮らすために不可欠であることから、医療の確保に向けて更に効果的な方策を検討していく。

担当部署 部名 健康福祉部 課名 健康づくり課 担当係長 小原千晴 内線 390

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



- ①休日等歯科診療所運営事業 4,631 千円 (前年比 +19千円)  
運営委託料 4,081千円(±0円)、医薬材料費等 550千円(+19千円)  
【委託先】花巻市歯科医師会 【診療日】日曜祝日：9時～13時 【場所】花巻保健センター内
- ②在宅当番医制対策事業 6,551 千円 (前年比 +24千円)  
1. 在宅当番医制事業運営委託料 4,251千円  
【委託先】花巻市医師会 【診療日】日曜祝日：9時～17時 【場所】外科・内科各1医院  
2. 地域医療対策事業補助金 2,100千円  
【交付先】花巻市医師会 【内容】17時～翌日午前9時、医師会会員による診療及び電話相談(オンコール)  
3. 柔道整復師在宅当番事業補助金 200千円  
【交付先】花巻市整復師会 【内容】日曜：9時～17時まで診療
- ③病院群輪番制病院運営事業 17,126 千円 (前年比 +156千円)  
病院群輪番制病院運営事業補助金 17,126千円  
【交付先】総合花巻病院、岩手医大附属花巻温泉病院、北上済生会病院
- ④救急医療確保支援事業 60,000 千円 (前年比 ±0円)  
救急医療確保支援事業補助金 60,000千円  
【交付先】総合花巻病院(40,000千円)、岩手医大附属花巻温泉病院(20,000千円)  
【内容】輪番当番日以外の救急体制維持